



2022年1月6日 富良野市立虹いろ保育所

新年あけましておめでとうござります

新しい一年が、お子様にとって、また、保護者の皆様にとって笑顔がたくさん年の年になりますようお祈り申し上げます。

新しい年を迎え気持ちも新たに、子どもたちが安全安心に過ごせる保育所となるよう、職員一同努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

お正月は家族でのんびりと過ごせたことと思います。親戚と会った話やお餅を食べた事、お年玉をもらった事など、子どもたちからのお正月の出来事を聞かせてほしいと思います。

いよいよ、年度替わりまで残り3カ月となりました。子どもたちの成長を見守りながら一日一日を大切に過ごしてまいりたいと思います。



1月の行事

- 1日～5日 休所
- 6日(木) 保育始め
- 11日(火) 鏡開き
- 12日(水) カルタ大会・誕生会
- 13日(木) } 4歳児参観日
- 18日(火) } 4歳児参観日
- 20日(木) } 3歳児参観日
- 21日(金) } 3歳児参観日
- 27日(木) 5歳児縄跳び記録会



駐車場の走行について

保護者の方より、園児送迎をされる保護者の中に駐車場内での減速で運転走行がされていない!!というお話がありました。

保育所前の駐車場ですので、減速運転で、人に優しい運転を心がけましょう。園児が玄関から飛び出す可能性を考慮した走行をお願いいたします。また、送迎の際は駐車場内ではお子さんと手を必ず繋ぎましょう。



お知らせお願い

- お正月は、夜更かし、寝不足といった状態に陥りがちです。生活リズムをできるだけ崩さず、休み明けは元気に登所できるようにしましょう。
- 12月中旬にノロウイルス感染がみられました。1～2カ月は腸内に菌が残ると言われています。冬期間は様々な感染症が流行りますので、引き続き、手洗いうがいを丁寧にしましょう。
- お休み期間中に、ノロウイルス等の胃腸炎で症状があり重症化(入院等)がありましたら、記載の番号へご連絡をお願いいたします。

0167-39-2335 (12月31日～1月5日) 限定

春の七草

昔から1月7日には、邪気を払い健康で過ごせますようにお願いながら春の七草をいただきます。

七草がゆを食べる習慣には、お正月のごちそうをたくさん食べ疲れた胃を休める意味もあります。身体をいたわり、元気に冬を乗り切りましょう。

1月のクラス目標

0歳児

- ・戸外で身体を十分動かして冬の自洗に親しむ
- ・探索活動を通していろいろな人や物に触れながら遊びを楽しむ

1歳児

- ・カルタ遊びや冬ならではの遊びを楽しむ
- ・保育者を仲立ちとして、簡単な言葉のやり取りを楽しみ、模倣したり 見立てたり、ごっこあそびを十分に楽しむ

2歳児

- ・冬の遊びを楽しむ
- ・基本的な生活習慣を身に付ける

3歳児

- ・睡眠や食事などの師勝リズムを整えて安心して保育所生活を送る
- ・冬の自然現象に関心を向け、寒さの負けず戸外遊びを楽しむ

4歳児

- ・生活リズムを整え、生活の流れに見通しをもって自ら進んで行動する
- ・自分の気持ちを相手に伝え、友だちとの関わりを深める

5歳児

- ・冬の事象や伝承遊びに興味関心を持ち、調べたり、遊んだりする
- ・身近にある文字や数、量、図形、時間などに関心を持ち、生活や遊びに取り入れていく



子育てワンポイント～ 五感に受ける刺激がこどもを育てる

1. 刺激が脳を育てます

乳幼児期の脳は、五感から入ってくる刺激を受けて脳内の神経につながりを作ると言われています。このつながりは、昼間の明るさと夜の暗さの自然のリズムのように繰り返して与えられる「良い刺激」でどんどん育ちます。



2. 汗をかくこと、できていますか？

人は汗をかくことで体温調節します。汗を出す「汗腺」は3歳ころまでに発達し汗をかくことによって汗腺の量が決まると言われています。身体を使って遊んで汗をかく機会が少ないと、汗腺が十分発達しません。汗をかけないと体温調節ができず、自立神経の乱れなどに不調をきたします。暑い、寒いも大切な刺激です。成長の機会をたっぷり与えましょう。

テレビの見過ぎ、ゲームのやりすぎはキケン

テレビやDVD、ゲームを長時間続けることは、脳の神経の発達が著しい乳幼児期の子どもには刺激が強すぎたり、脳の土台の部分よりも先に高度な機能だけフル稼働させたりと悪影響があります。お子さんのお休みの日の過ごし方はどうでしょうか？メディアに接している時間が過剰になっていませんか？内容は適切かを見直してみましょう。発達に必要な睡眠、食事、外あそびなどの活動のバランスをよく与えていきましょう

